

新型コロナワクチン 副反応に救済を

予防接種健康被害救済制度の活用を考える

小島勢二さん(名古屋大学名誉教授・名古屋小児がん基金 理事長)

升味佐江子さん(弁護士・JCLU 代表理事)近藤卓史さん(弁護士・JCLU 会員)

2022年 6 月 18 日(土)

14:00~15:30(開場13:30)

会場:東京国際フォーラム会議室 G405(定員50名)

(東京都千代田区丸の内3丁目5-1) 同時オンライン配信実施

参加費:無料

事前申込が必要です

日本では、新型コロナワクチンの接種はすでに2億6000万回を超えています。他方で、接種後の副反応疑いの症例報告も3月20日までに1635件の死亡例を含め多数あります。

予防接種法は、厚労大臣が死亡・健康被害が接種によるものと認定した場合には、簡易・迅速な手続きで補償を行う制度を定めています。しかし、たとえば、本年3月8日時点で1450件の副反応疑い死亡例報告に対し、遺族が補償申請をしたのは67件、そのうち厚労大臣が意見をきく審査会で検討されているのは5件にすぎません。

予防接種は、社会防衛のために健康な人に対して行われます。まれであっても接種による被害は避けられないものです。不幸にして犠牲となったかたには、簡易迅速に救済がはからなければならないはずです。制度のあるべき運用と副反応の医学的な発生機序を報告します。

【申込方法】 JCLU ホームページ (URL : www.jclu.org) からお願いいたします。

会場参加

オンライン視聴

右 QR コードからは申込フォームへ直接アクセスできます。

申込〆切◆会場参加◆6月17日(金) 正午まで

◆オンライン参加◆6月16日(木) 正午まで

・本講演の録画、録音は、ご遠慮願います。

・オンライン参加をお申込みいただいた方には、開催前日正午までに視聴 URL を記載した招待メールをお送りします。



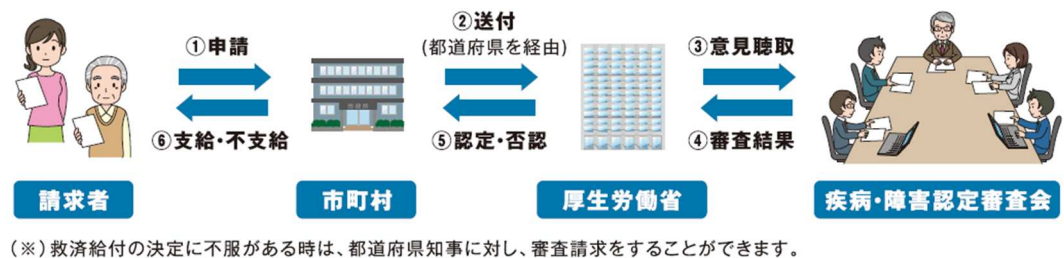
小島勢二さん(名古屋大学名誉教授・名古屋小児がん基金 理事長)

1976 年、名古屋大学医学部卒業。静岡こども病院、名古屋第一赤十字病院を経て、1998 年に名古屋大学大学院医学研究科成長発達医学教授。2002 年から 2017 年まで、同小児科学教授。2016 年、名古屋小児がん基金を設立し、理事長を務める。白血病や再生不良性貧血など難治性血液疾患や固形腫瘍の研究・治療が専門で免疫暴走・サイトカインストームや遺伝子治療に関する知見も豊富。現在は、小児科医としてワクチン外来も担当。コロナワクチンの接種開始直後から厚生労働省等の公開資料から接種後の死亡例を中心に健康被害を分析し、一般向けにも医学的な観点からの健康被害の発生機序の解説を行っている。

予防接種健康被害救済制度と運用の実態

予防接種は、人類が病気と闘うための重要なツールです。日本でも、ポリオの流行防止や天然痘の根絶等感染症の流行防止、死亡者数の減少に大きな役割を果たしてきました。しかし、健康な人にワクチンを接種するという方法には、まれであっても、たとえば種痘が脳炎を引き起こすなど健康なひとに取り返しのつかない副反応が生じるリスクがあります。日本でも、1960 年代半ばから予防接種後の健康被害が社会問題となり、被害者や遺族が国や製薬会社に賠償を求めて裁判を起こしました。ところが、裁判では、素人である被害者側が、接種によって健康被害が起こったと医学的に説明するだけでなく証明しなければならぬために苦労が続きました。裁判が提起された影響もあって、1976 年、予防接種法が改正され、健康被害救済制度ができました。このような背景から、この制度では、予防接種を受けて健康被害が生じた場合、その健康被害が接種を受けたことによるものであると厚生労働大臣が認定したときは、簡易、迅速に被害者の救済を図るものとされています。では、今回のコロナワクチン接種後の健康被害たとえば死亡例で、この制度はその趣旨に沿って運用されているでしょうか。特に「その健康被害が接種を受けたことによるものであるかどうか」の国の判断の仕方は、裁判所が採用している「3 基準」も無視した、被害者側に厳しいものになっているのではないのでしょうか。いまこそ、被害者の立場から、制度を利用する方策の研究が必要です。

申請から認定・
支給までの流れ
(厚生省 HP)



会員募集 公益社団法人自由人権協会（JCLU）は、基本的人権の擁護を唯一の目的とする公益社団法人です。

JCLU の活動にご関心をお持ちになりましたら、お気軽に下記お問合せ先までご連絡ください。

会員の会費は、月額 1,000 円、学生会員は月額 250 円。ニュースレター購読だけの購読会員（年間 2,500 円）という制度もあります。

寄付のお願い

JCLU は会員の会費と一般の方々の温かいご寄付によって活動が支えられています。JCLU の活動にご賛同いただけましたら、ぜひご寄付をいただけますようお願い申し上げます。いただいたご寄付は、JCLU の活動をより効果的にするために利用させていただきます。寄付のご案内は JCLU ホームページ（www.jclu.org）をご確認ください。皆さまの温かいご支援お待ちしております。

【特記事項】

- ・オンライン配信は ZOOM ウェビナーを利用して行います。
- ・新型コロナウイルスの感染状況によっては、開催中止またはオンラインのみでの開催となる場合があります。変更となる場合にはお申込み時にご登録いただいた連絡先にお知らせいたします。JCLU ホームページでもお知らせいたしますので併せてご確認ください。
- ・感染症対策のため、会場では不織布マスクの着用をお願いいたします。また発熱等、体調の悪い方は当日の参加はご遠慮願います。
- ・会場参加された方のお名前、連絡先は、本講演会開催後 1 か月間当会にて保管し、参加者内で新型コロナの感染または濃厚接触の可能性が判明した場合に参加者へのご連絡、保健所への提供等の目的で利用いたします。ご了解いただけない場合は、オンライン視聴でご参加いただくようお願いします。
- ・開催日当日のお問い合わせは対応できない場合がございます。予めご了承ください。

【主催・お問い合わせ】公益社団法人自由人権協会（JCLU）TEL:03-3437-5466 e-mail:jclu@jclu.org